

2023 年5月14日

石山地区

ヒルタウン町内会

意見交換会



石山地区ヒルタウン町内会では、町内会役員や班長の方、さらに4つの専門機関を交え、町内会の見守り活動に関する情報交換および意見交換会を実施いたしました。

役員の方、班長の方々から貴重な意見と見守りに対する重要性等を聞くことが出来たのでいくつか紹介します。



見守らなくてはいけない方に対し、民生委員1人では助けられない。班長や役員が3か月に1回程度集まり、会議や情報共有を行い、どのように見守って行くか、活動していくか方針を決定したほうがいい。

ヒルタウン町内会を「ながら散歩」している。しかし、外に出る高齢者が少ない印象。外出する方が増えるとより良いと思う。また、孤立世帯は1人暮らしだけでなく、高齢者の夫婦も多い。何をしたら良いのか、どこに相談したら良いのかわからない方が増えてくるのではないだろうか。これからも長く自分の自宅で過ごしていくには、ヒルタウン町内会も集まることが大事。若い方とも積極的に関わっていくことが必要だと思う。

パークゴルフ等体を動かすと良い運動になるし、自然と人と集まる機会にもなり、仲間が増える。高齢者が孤立しないように集える場があればなお良い。

地域に住む役員の方々、班長の方々の意見を肌で感じることができ、大変良かったと感じています。見守り活動に難しさはなく、外出した時に「カーテンが閉めっぱなしじゃないかな」「新聞溜まり過ぎてないかな」等、さりげない行動だけで良いのです。習慣化すると、何かあったときの「異変」に気付くことができ、高齢者の孤立を防ぐことが出来るのです。

支え合える、見守り合える地域作りをお手伝いいたします！

【発行・お問合せ先】 南区社会福祉協議会 第1地区(石山・芸術の森・澄川)担当 生活支援推進員：神園
〒005-0804 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 ☎(011)582-2415 fax(011)582-7370